



討議資料

県議会報告

財政問題について



(議員控室で資料作成中)

県議会2月定例会は、2月27日から3月16日まで行われました。今回は、平成30年度の予算案を審議する大切な議会でした。私は、3月7日に一般質問を行いました。その中から2つの項目について、背景や問題点、県当局とのやりとりなどをわかりやすく説明します。他の質問(いじめ問題)の様子は、井原すがこのホームページや県政報告ブログをご覧ください。

HP <http://sugako31.sakura.ne.jp/>
ブログ <https://blog.goo.ne.jp/sugako31gikai>

背景や問題点

山口県は、今年度から5年間を行財政構造改革期間として徹底した歳出の削減を進めることにより、1200億円あまりの財源不足を解消し、収支均衡した予算編成を目指すとしています。しかし、改革の中心をみるとその4割を占めるのが「公債費の平準化」、つまり借金返済の繰り延べであり、今一つ真剣味が足りないように感じます。そこで、人件費や公共事業の削減とともに、財政運営のものさしとなる基金(貯金)と県債残高(借金)の現状と今後の方針について、知事の姿勢を質しました。

質問

現在の基金残高は78億円と危険水準にあります。円と危険水準にありますが、改革期間における基金の推移をどのように見込んでいるのですか。また、中国地方各県の基金残高を教えてください。

答弁

今後4年間で、1200億円程度まで増加する見込みです。また、中国各県の基金残高は、広島県306億円、岡山県210億円、鳥取県100億円、島根県178億円です。

依然として厳しい山口県の財政

質問

借入金である県債残高の削減を行う財政改革の大きな目標に掲げ、削減方法や削減率などを明確にすべきではないですか。

答弁

公共投資の抑制などにより、毎年の県債発行額を公債費(返済額)以下にするというプライマリバランスの黒字の維持等により、県債発行の抑制に努めています。



のコメント

県の目指す基金の水準1000億円は、7千億円弱という毎年の予算規模のわずか1・4%程度でしかなく、これではとても安定した県政運営はできません。借金も最近減少傾向にはありますが、依然として1兆2千億円を超えて高い水準にあります。基金は、少なくとも近頃並みの数百億円程度への増額、借金については、とりあえず1兆円の大台を割り込むように、明確な目標を立てて努力すべきです。

議会傍聴記

「県議会の傍聴に行く」と言うと、「行ってもしょうがない」「あんな答弁など聞きたくない」という意見が多い。事実、2月県議会で

議会傍聴の価値

議が、岩国日米協
議会の確認事項と基地の航空運用マニュアルとの食い違いを指摘しても、「特段の対応が必要とは考えていない」と。臆面もなく答弁する。錦川鉄道の「みはらし駅」についても、一度も
現地視察をしていない部長が空論を言う。
安全安心に暮らせる山口県を作るためには、そこで生活する県民が積極的に傍聴に出かけて関心を示すことも大切なことだと発信していきたい・・・。なぜなら、県議会議員も傍聴席を振り返つて、どれくらいの人が傍聴しているか気にしている。議員としてしっかりと働いてもらわないと私たちの税金の価値が下がってしまう。無駄遣いはやめてもらいたい。(50才代女性 S)



基地問題について

背景や問題点

昨年来空母艦載機の移駐が進み、従来の1・5倍、約90機の航空機が激しい訓練を行うようになり、市内全域にわたり騒音被害が激増しています。そうした中、正月三が日にも爆音

質問

基地の「航空運用マニュアル」と日米協議会の確認事項には、飛行禁止となる祝日の範囲などに食い違いがあります。早急に

日米協議会の確認事項の見直し

日米協議会を開催し、確認事項の見直しを行うべきです。

答弁

確認事項は紳士協定のようなものです。米軍は運用マニュアル

質問

額と事業内容、必要性を教えて下さい。また、直接基地被害に苦しむ川下や東地区に関する事業がありません。こうした地域にもっと多くの交付金を使っ

答弁

空港の利用者増に対応して、飲食施設などを備えた別棟増築に2年間7億円、清流線の新たな観光スポットとなる新駅建設に3年間で1億3千万円を計上しています。地元自治体の意見を聞いて、必要性や緊急性などを考え事業決定

再編関連交付金の使途について

錦帯橋空港の施設整備や錦川清流線の新駅建設に、毎年多額の再編関連交付金が使われていますが、その予算

が響き、岩国市、県、国と基地が参加する岩国日米協議会において合意された飛行ルールなどの確認事項が守られていないことが明らかになりました。また、県に対する再編関連交付金(30年度から50億円に増額)の使い方をみると、道

路や港湾、防災、行政機関の施設整備などまさに総花的で目的が明確ではありません。一方で必要性の乏しい事業に多額の予算がつき込まれるなど、その使途には多くの疑問があります。こうした点について、県の考え方を質しました。

とは別物として尊重するとしていますので、両者を一致させるなど特段の対応が必要とは考えていません。日米協議会の開催については、岩国市の意向を尊重

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と



のコメント

基地の「航空運用マニュアル」と確認事項には、祝日の取り扱いなどについて食い違いがあることがわかりました。「確認事項は紳士協定であり、米軍は守ってくれるはず・・・」という趣旨の県の甘い姿勢には正直驚きました。早急に日米協議会を開催し確認事項の見直しを行うとともに、その内容を基地の運用マニュアルに反映させるべきです。

錦帯橋空港に加えて、多くの



議会TOPIC

安倍首相を称える言葉なし

森友学園関連の文書改ざん問題で国政が大揺れとなっている中開かれた今県議会は、政権与党議員の質問の冒頭で通常述べられる安倍首相を称賛する言葉が全くなくかえって違和感を覚えました。自民党地方組織や議員にも危機感が漂っているのかもしれない。

厳しい財政状況

財政状況が厳しい折、「行政機構造改革」を標榜する予算が成立しました。しかし、その改革内容は、県債の返済期間を延ばしてとりあえず毎年の返済額を少なくしたり、保有基金を取り崩したりと余り緊迫感が感じられませんでした。公共事業の見直しなど、もっと抜本的な対策を行うべきと感じました。

井原すかご 後援会事務所

郵便 740-0017
住所 岩国市合津町
4-11-20
コーポ对本 1階
電話 0827-21-9808